

需要家 各位

平成 25 年 1 月 21 日
三多摩生コンクリート協同組合

石灰石骨材使用指定の生コンクリートについてのお願い

需要家各位におかれましては、平素より弊組合の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。標記の件につきまして下記のとおり、お願い申し上げます。

記

● お願い事項

- 組合員工場が標準化している石灰石以外の粗骨材への変更をしていただけますよう、ご検討お願い申し上げます。
- 石灰石骨材の使用比率を減らしていただきますよう、ご検討お願い申し上げます。
- やむを得ず石灰石骨材の使用指定をされる場合は、従来より提示しております割増価格となりますので、よろしくお願い申し上げます。

● 理由

- 下記の理由により三多摩地区への石灰石骨材の供給が非常に逼迫している状態になっており、今後安定供給が受けられない状況が予想されます。
- 三多摩地区で唯一石灰石を産出する奥多摩地区は、資源量が乏しく生産量に限度があります。
- 関東圏内での主力産地である「埼玉県秩父地区」「栃木県葛生(クズウ)地区」からは、遠距離輸送になります。
- 湾岸地区建材埠頭に荷揚げされております「北海道産、青森産、四国産等」の石灰石骨材も、湾岸地区への供給対応で限界があり、三多摩地区まで供給できる余力はありません。
- 全体的に石灰石の需要比率が増え、生コンクリート用骨材の製造量が著しく不足しております。
- 特に、三多摩地区は地理的条件や、石灰石骨材の産出量に関して、他の地区に比べ現状の需要量を確保することが極めて不利な地域に存在しております。
- 骨材運搬車両の確保が困難となっていることや、輸送コストの上昇に、東京電力の電力料金値上げも加わり組合員各工場は骨材業者から骨材価格の大幅値上げを求められております。

以上